

2023. 11. 8

CO2 排出量算定サービス 「しずおか GX サポート」の申込件数が 1 ヶ月間で 300 件を突破！

静岡銀行（頭取 八木 稔）では、地域企業の脱炭素経営の支援を目的に 10 月 2 日から CO2 排出量算定サービス「しずおか GX サポート」の提供を開始して以来、1 ヶ月間で 340 件（10 月 31 日時点）のお申し込みをいただきました。

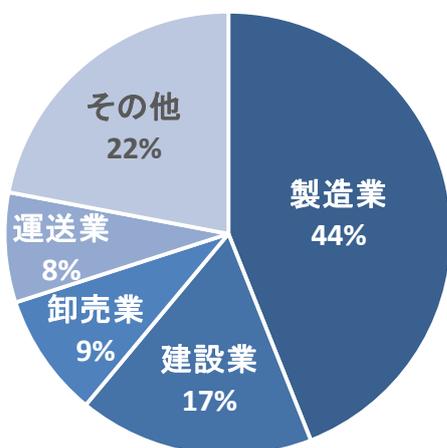
静岡銀行では、2021 年度から継続して地域のお取引先企業に対する脱炭素化への取り組みに関する一斉ヒアリングを実施しており、2023 年度は 1,733 社から回答いただきました。その結果を見ると、企業における脱炭素経営の浸透を反映し、脱炭素化に取り組むうえでの課題は「何から手をつけたらいいかわからない」という項目が減少し、「排出量の算定方法」や「人手不足」といった実務面における課題の割合が増加しています。

また、今回、1 ヶ月間でお申し込みいただいたお客さまの内訳を見ると、製造業の割合が約半数を占めるなど、輸送用機械を主要産業の 1 つとする静岡県の特徴が反映されています。

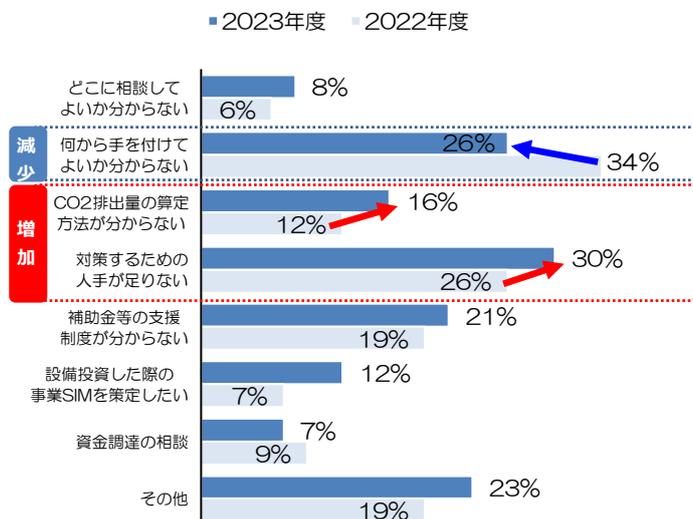
このように脱炭素化に対するお客さまの意識が着実に高まっているなか、静岡銀行では、地域企業の CO2 排出量の見える化を図り、地方自治体などとも情報を共有しながら、地域一体となってお客さまの脱炭素経営の支援に取り組むため、「しずおか GX サポート」の提供を推進しています。

今後も、本サービスの提供を通じて、地域のお客さまの CO2 排出量削減に向けた伴走支援に取り組むとともに、グループ各社との連携のもと、地域における脱炭素化の実現および地域経済の持続的な発展をめざしてまいります。

<「しずおか GX サポート」申込の業種別割合>



<脱炭素化に取り組むうえでの課題について>



未来がはじまる場所になる。



しずおかフィナンシャルグループ